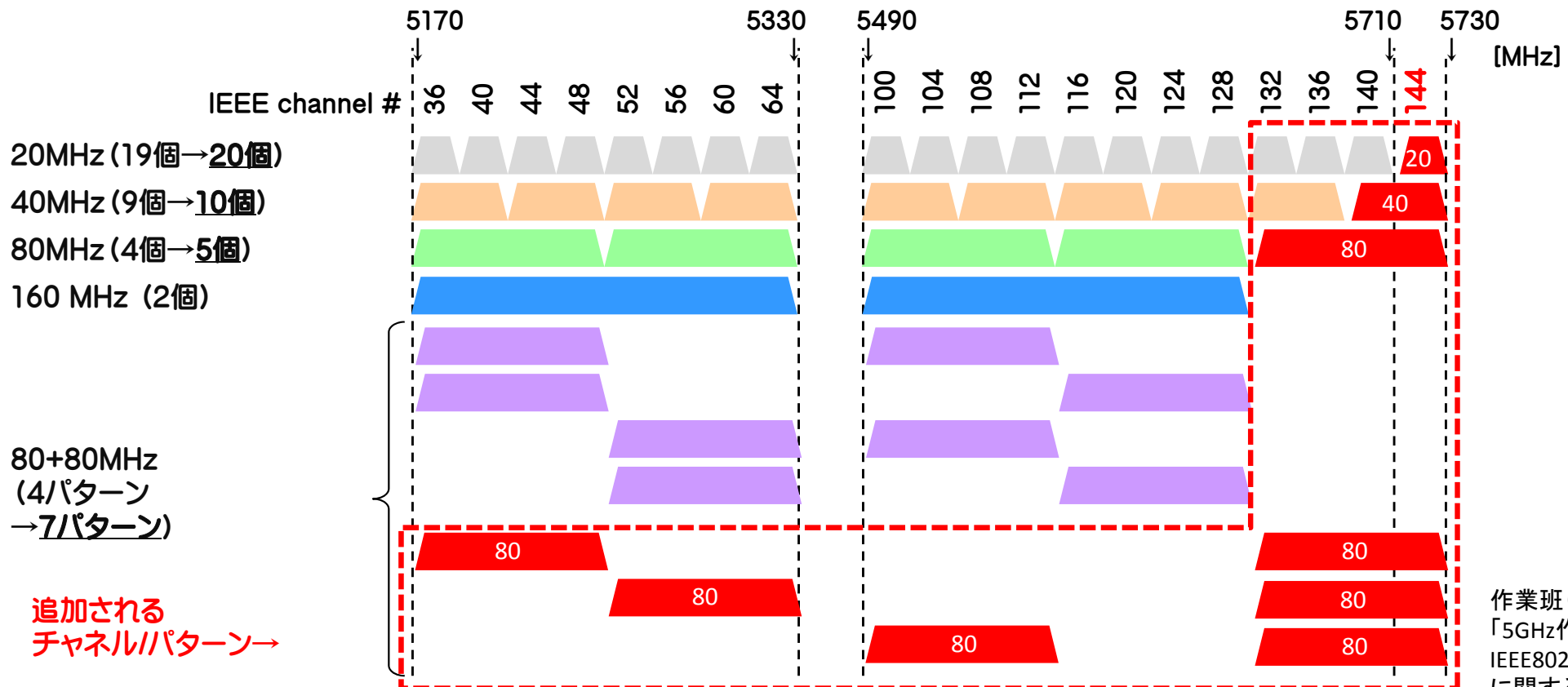


5.6GHz帯のガードバンド利用の可能性の検討

- 現在、5.6GHz帯無線LANは5470-5725MHzの周波数分配の中のうち、5490 - 5710MHzの帯域内のチャンネル(ch100-140)を使用
- 20MHz幅のチャンネルが1つ(ch144)増加することにより混雑緩和に寄与
- また、40MHz幅チャンネル1個、80MHz幅チャンネル1個、80+80MHzチャンネル3パターンを追加することができ、高速通信の可能性が向上



作業班(第9回)資料
「5GHz作9-3次世代無線LAN
IEEE802.11axの早期制度化
に関する提案」より

5.6GHz帯のガードバンド利用の可能性の検討

○ ch144の利用にあたっては、同一及び隣接周波数帯の他システムとの共用検討が必要

